

もっと早く講座を受けていればよかった！ ～書式・引用ルール・締切を守る必要がわかった～

報告日:2011/12/28 報告者:帝京大学メディアライブラリーセンター

講座名	レポート・論文作成「超」実用講座 第4回:仕上げ編 「書き終わったら速攻提出じゃダメだったのか!?!」の巻
日時	2011年12月15日(木) 16:30~18:00
会場	メディアライブラリーセンター 2階情報学習室
対象者	・初めてレポートを作成する学生 ・今までにレポートや論文の書き方を習ったことがない学生
参加者数	14名(院生2、学部生12) うち、第1~3回全てに出席:1名、第1~3回いずれかに出席:6名
講師	総合教育センター 仁上幸治先生
教材	DVD『情報の達人』全3巻(DVD版33講)仁上幸治・野末俊比古監修、紀伊國屋書店、2007 「第3巻 レポート・論文を書こう! ;誰にでも書ける10のステップ」 第1講:レポート・論文の作成手順 第9講:出典の表示 第10講:仕上げ
配布資料	・レジュメ「書き終わったら速攻提出じゃダメだったのか!?!」の巻 —出典明記、校正、書式整形で形式を万全にしてから— ・情報の達人 第3巻テキスト 第1講(p.2~5) 第9講(p.34~37) 第10講(p.38~p.41) ・書式見本 ・要約見本
内容	DVD『情報の達人』「第3巻 レポート・論文を書こう!」を教材に、レポート・論文作成法の10ステップを解説するシリーズ企画である。 シリーズ最終回を迎えた今回のテーマは「書き終わったら速攻提出じゃダメだったのか!?!」。 前半30分はDVD教材を上映して、第1~3回の復習を行い、「テーマの選択」から「執筆」までの流れを再確認した。 その後、今回のテーマである「仕上げ作業」の重要性が説かれ、「自己流書式」ではなく指定通りの形式を用いること、引用はルールを守って適切に行うこと、書き終わってから一息おき、客観的な目で校正を行うことの必要性が具体例を用いて説明された。レポートの「悪い例」では学生が陥りやすいミスが実例を用いて紹介され、身につまされた受講者も多かったようである。お土産に「書式見本」が渡され、実用度の高い内容となった。
当日の様子	今回は第1回から第3回のいずれかに出席している参加者が半数以上だったこともあり、講師が時折投げかける質問にも率直な気持ちを回答する学生が多く、少人数ならではの密度の濃い講習会となった。

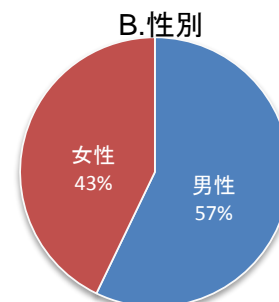
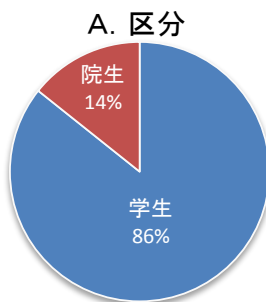
■参加者の内訳

A.利用者区分

学生	12	85.7%
院生	2	14.3%
計	14	100.0%

B.性別

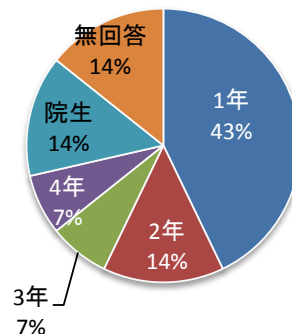
男性	8	57.1%
女性	6	42.9%
計	14	100.0%



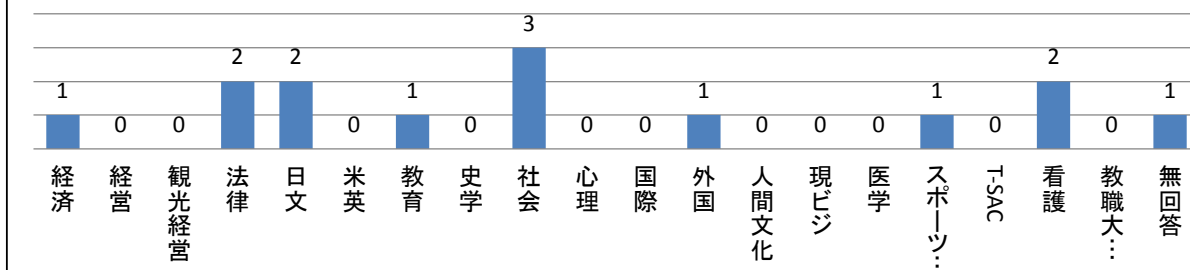
C.所属学科・学年(学生、院生)

	1年	2年	3年	4年	院生	無回答	計
経済	1						1
経営							0
観光経営							0
法律			1		1		2
日文		1			1		2
米英							0
教育	1						1
史学							0
社会	1			1		1	3
心理							0
国際							0
外国		1					1
人間文化							0
現ビジ							0
医学							0
スポーツ医療	1						1
T-SAC							0
看護	2						2
教職大学院							0
無回答						1	1
計	6	2	1	1	2	2	14

C.所属学科・学年



C-2 学科構成<学生>

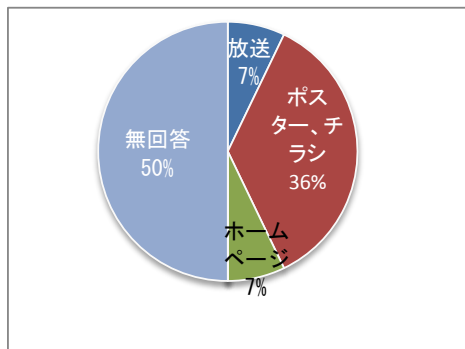


■アンケート集計結果

参加者数	14名
アンケート回収枚数	14枚
回収率	100.0%

[1] 本日の講習会のことを最初になにで知りましたか？ (初めての参加者のみ回答)

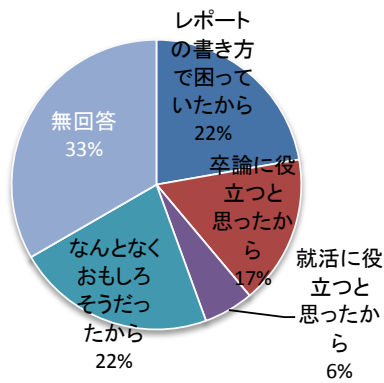
■回答者の7割がポスター、チラシを挙げている。



放送	1	7.1%
ポスター、チラシ	5	35.7%
ホームページ	1	7.1%
教員の誘い (注1)	0	0.0%
友人の誘い	0	0.0%
その他	0	0.0%
無回答	7	50.0%
計	14	100.0%

[2] 参加しようと思った理由は何ですか？【複数選択可】（初めての参加者のみ回答）

■参加理由は「レポートの書き方で困っていたから」と「なんとなくおもしろそうだったから」が2割強で同率であった。

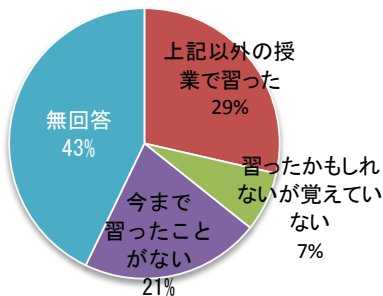


レポートの書き方で困っていたから	4	22.2%
卒論に役立つと思ったから	3	16.7%
教員に指示されたから	0	0.0%
就活に役立つと思ったから	1	5.6%
なんとなくおもしろそうだったから	4	22.2%
その他（注2）	0	0.0%
無回答	6	33.3%
計	18	100.0%

（注2）自分自身の勉強、教育力向上のため

[3] 今までの授業で、レポート・論文の書き方を習ったことがありますか？（初めての参加者のみ回答）

■ライフデザイン演習で習ったことがない（覚えていない）学生が多数であった。

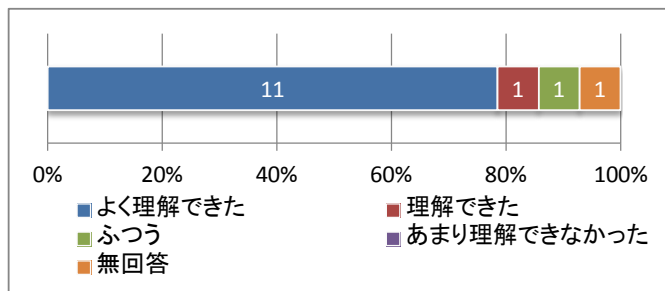


	1年	2年	3年	4年	院生	無回答	計	割合
ライフデザイン演習 I、II で習った							0	0.0%
上記以外の授業で習った（注3）	2	1		1			4	28.6%
習ったかもしれないが覚えていない	1						1	7.1%
今まで習ったことがない	1	1	1				3	21.4%
無回答	3		2			1	6	42.9%
計	7	2	3	1	0	1	14	100.0%

（注1）基礎文献研究、フレッシュセミナー、図書館サービス論

[4]-1 レポートの書き方は理解できましたか？

■8割が「よく理解できた」と回答。

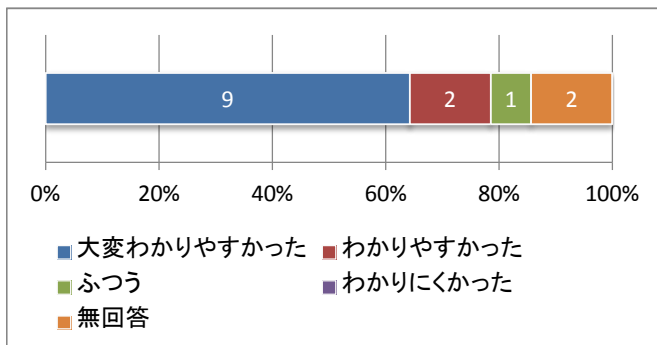


よく理解できた	11	78.6%
理解できた	1	7.1%
ふつう	1	7.1%
あまり理解できなかった	0	0.0%
全然理解できなかった	0	0.0%
無回答	1	7.1%
計	14	100.0%

[4]-2 教材DVD『情報の達人 第3巻』はわかりやすかったですか？

※「第1講 レポート・論文の作成手順」、「第9講 出典の表示」、「第10講 仕上げ」

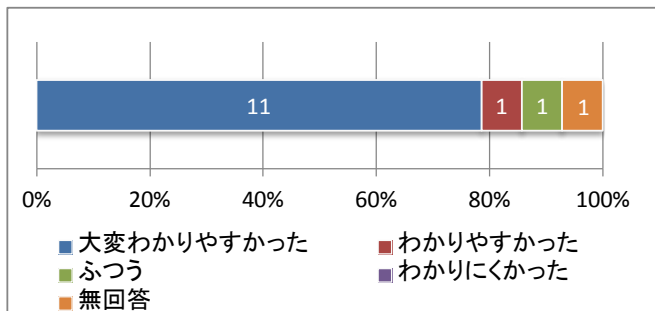
■約8割が「わかりやすかった」と回答。



大変わかりやすかった	9	64.3%
わかりやすかった	2	14.3%
ふつう	1	7.1%
わかりにくかった	0	0.0%
大変わかりにくかった	0	0.0%
無回答	2	14.3%
計	14	100.0%

[4]-3 講師の説明はわかりやすかったですか？

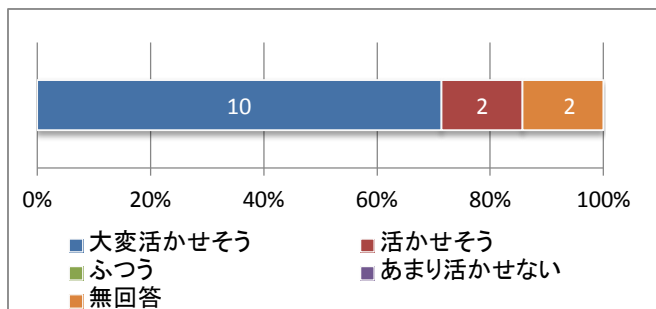
■8割以上が「わかりやすかった」と回答。



大変わかりやすかった	11	78.6%
わかりやすかった	1	7.1%
ふつう	1	7.1%
わかりにくかった	0	0.0%
大変わかりにくかった	0	0.0%
無回答	1	7.1%
計	14	100.0%

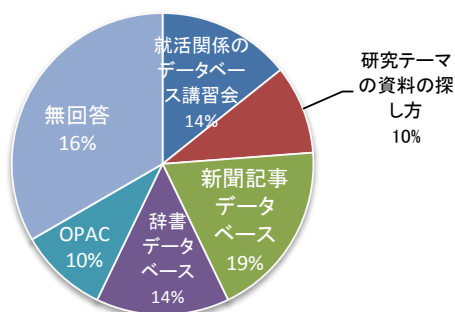
[4]-4 この講習会で学んだことを今後の大学生活に活かそうですか？

■8割以上が「活かそう」と回答。



大変活かそう	10	71.4%
活かそう	2	14.3%
ふつう	0	0.0%
あまり活かさない	0	0.0%
全く活かさない	0	0.0%
無回答	2	14.3%
計	14	100.0%

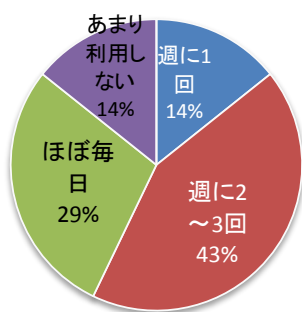
[5] 今後参加したい講習会に○を付けてください。【複数選択可】（初めての参加者のみ回答）



就活関係のデータベース講習会	3	14.3%
研究テーマの資料の探し方	2	9.5%
新聞記事データベース	4	19.0%
辞書データベース	3	14.3%
OPAC	2	9.5%
その他	0	0.0%
無回答	7	33.3%
計	21	100.0%

[8]MELICの利用頻度を教えてください。

■「週に2～3回」以上の利用者が7割を占める。図書館の利用頻度が高い層が受講していることが分かる。



週に1回	2	14.3%
週に2～3回	6	42.9%
ほぼ毎日	4	28.6%
あまり利用しない	2	14.3%
無回答	0	0.0%
計	14	100.0%

★感想をひとことで(20文字以内)

「仕上げ」に必要なこと

- ・読みやすさを重視して書いていきたい！
- ・「私もそう思う」はダメだと分かった。
- ・引用の仕方がわかりましたのでうれしいです。
- ・締切は最優先！

その他

- ・来てよかった。
- ・良いレポートが書けそうな気がしてきた。
- ・第1回から4回、ありがとうございました。
- ・もっと早く講座を受けていればよかった！

初めてレポート講座を受講して・・・

- ・レポートの書き方を学習したのは初めてです。
- ・改めて、レポートの書き方を学び良かった。
- ・知らないことが多かったので良かったです。

[6]もっと詳しく説明を聞きたかった点などご自由にご記入ください。

- ・初めて参加したんですが、復習を見て以前のものもしっかり聞いてみたいと思いました。
特にデータベースに関しては、そのような機能があることを知らなかったのもう少し詳しく知りたいと思いました。
- ・本を早く読む方法など。
- ・初めレポートの書き方が右も左もわからなかったのが、実用講座全4回参加して本当によかったです。
ありがとうございました。
- ・大丈夫です。ありません。

以上